

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月26日

都道府県知事

(市長) 大分県知事 殿



提出者

住所
氏名

大分県竹田市荻町北原5020番地

株式会社ユキ牧場

佐藤邦俊

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-68-2732

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 ユキ牧場
事業場の所在地	大分県竹田市荻町北原5020番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 2,500頭
③従業員数	7人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	豚糞：処理業者委託（堆肥化） 豚の尿：水処理して放流 豚の死体：化製業者委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 1) 表記欄に下記事項を行う(廃棄物統括責任者並担当者)

- ・廃棄物の処理方針の決定
- ・廃棄処理に関する各種事項の決定承認
- ・廃棄処理計画の作成
- ・委託契約の締結の事務
- ・産業廃棄物管理交付の管理
- ・行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜のふん尿	動物の死体
	排出量	4,676 t	4 t
(これまでに実施した取組)			該当なし
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	4,600 4,700 t	4 t
(今後実施する予定の取組)			該当なし

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家庭のふん尿	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	3.000 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家庭のふん尿	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	3.000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量
(これまでに実施した取組)	
<p style="text-align: center;">該当なし</p>	
【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量
(今後実施する予定の取組)	
<p style="text-align: center;">該当なし</p>	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	全処理委託量	1,676 t	4 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,676 t	4 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
豚の糞尿処理業者登録(施肥化)			
豚の死体化製業者登録			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	動物の死体
	全処理委託量	1,600 t	4 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,600 t	4 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			
※事務処理欄			